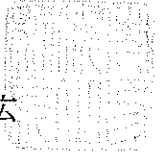


令和5年(2023年)2月22日付け札幌市告示第911号の内容に係る訂正について、下記のとおり告示する。

令和5年(2023年)3月2日

札幌市長 秋元 克広



記

1 訂正する内容

札幌市告示第911号別表の工事番号「23(土)第0024号」工事名「防災・安全交付金事業 3・3・83山本通(北13条・北郷通～厚別通間)道路改良工事」にかかる設計図書の一部を下記のとおり訂正し、入札日等を別表のとおり変更する。

2 設計図書の訂正箇所

別紙のとおり

3 担当部局

〒060-8611

札幌市中央区北1条西2丁目

札幌市財政局管財部契約管理課工事契約係

電話011-211-2442

電子入札

(入札日等訂正版)

0	調達案件番号	2302002411
1	工事（業務）番号	23（土）第 0024 号
2	工事（業務）名	防災・安全交付金事業 3・3・8 3 山本通（北 1 3 条・北郷通～厚別通間）道路改良工事
	工事（履行）場所	札幌市厚別区厚別西 3 条 2 丁目ほか
	工事（業務）内容	工事延長 690m 道路幅員 28.0m(車道18.0m+歩道5.0m×2) 土工 3,500m ³ 置換工(t=20cm) 2,800m ² 車道路盤工(t=35cm) 3,500m ² 車道舗装工(t=26cm) 5,000m ² 歩道路盤工(t=27cm) 1,600m ² 歩道舗装工(As舗装t=3cm) 1,500m ² 縁石工 一式 排水構造物工 一式 地盤改良工(改良深H=6.5m) 350m ²
	工期（履行期間）	着手の日から令和6年03月27日まで
6	入札参加資格の申請及び審査	審査方式 総合評価落札方式（実績評価 I 型・事後審査方式）（入札参加資格の確認は落札を保留して行う。）
	申請書等提出期限（日）	自己採点表：入札期間内に提出すること。※「16. 注意事項」を参照すること。 総合評価に係る技術資料：開札日の翌日まで（審査順 1 位の入札者のみ）
	落札結果通知予定日	令和5年3月29日
11	入札及び開札の日時・場所等	電子入札案件区分 電子入札
	入札期間（年月日）	令和5年03月10日（08時00分～20時00分） 令和5年03月13日（08時00分～17時00分）
	開札予定日時	令和5年03月14日 09時30分
	場所	札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎14階財政局入札室
	提出方法	電子入札システムによること。
17	施行担当課及び電話番号	施行担当課 （建）土木部街路工事担当課
	電話番号	011-211-2623

工事説明書

1. 工事の概要

工事延長 690.0m 道路幅員 28.0m(車道 18.0+歩道5.0m×2)

土工	3,400m ³	置換工(t=20cm)	2,320m ²	車道路盤工(t=35cm)	2,610m ²
車道舗装工(t=26cm)	3,770m ²	歩道路盤工(t=27cm)	1,550m ²	歩道舗装工(t=3cm)	1,550m ²
地盤改良工	944本	縁石工	一式	排水構造物工	一式
照明工	一式	仮設工	一式	(建設リサイクル法対象案件)	

2. 施工場所 札幌市厚別区厚別西3条2丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和 6年 3月21日までとする。

4. 図面 別紙のとおり (図面74枚)

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、札幌市下水道設計標準図、北海道開発局道路設計要領、道路設計要領((社)北海道土木協会)、道路土工指針、コンクリート標準示方書、路面標示設置マニュアル(交通工学研究会)、札幌市歩道施工ガイドライン、下水道管きょ工事仕様書、舗装設計施工要領、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

工事説明書

正

1. 工事の概要

工事延長 690.0m 道路幅員 28.0m(車道 18.0+歩道5.0m×2)

土工	3,400m ³	置換工(t=20cm)	2,320m ²	車道路盤工(t=35cm)	2,610m ²
車道舗装工(t=26cm)	3,770m ²	歩道路盤工(t=27cm)	1,550m ²	歩道舗装工(t=3cm)	1,550m ²
地盤改良工	944本	縁石工	一式	排水構造物工	一式
照明工	一式	仮設工	一式	(建設リサイクル法対象案件)	

2. 施工場所 札幌市厚別区厚別西3条2丁目ほか

3. 工事の期間 契約書に示す着手の日から令和 6年 3月27日までとする。

4. 図面 別紙のとおり (図面74枚)

5. 工事仕様書 札幌市土木工事共通仕様書、土木工事標準設計図集、札幌市下水道設計標準図、北海道開発局道路設計要領、道路設計要領（（社）北海道土木協会）、道路土工指針、コンクリート標準示方書、路面標示設置マニュアル（交通工学研究会）、札幌市歩道施工ガイドライン、下水道管きょ工事仕様書、舗装設計施工要領、その他関係資料並びに特記仕様書によること。

6. 特記仕様書 別添のとおり。

1. 工期設定について

工期：令和5年3月28日から令和6年3月21日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

※施工時期、工事期間等による補正について

本工事は工事開始日を4月1日以降と設定し、工期の設定及び積算を行っている。3月31日以前の現場着手については制約しないが、その期間に着手するための別途費用が必要となった場合は受注者の負担とする。

2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工に当たり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
 - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
 - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
 - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
 - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
 - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
 - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
 - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
 - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
 - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。

1. 工期設定について

工期：令和5年4月3日から令和6年3月27日まで

工期には施工に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでいる。

① 準備期間	40日間
② 後片付け期間	20日間
③ 雨休率(実働工期日数に休日と悪天候により作業が出来ない日数を見込むための係数 実働日数×係数)	0.7

2. 建設リサイクル法に関することについて

当工事の請負代金額が500万円以上の場合、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律が適用され、契約書に解体費用等の明記及び内容協議等の手続きが必要となるので留意すること。

3. 中間技術検査について

中間技術検査の実施の有無及び対象の場合の実施詳細については、別途監督員の指示による。

4. 安全対策（現場委員会）について

工事施工に当たり、安全管理を図る目的で発注者及び受注者相互に協力し、「工事安全管理現場委員会」（以下「現場委員会」という。）を設置するものとする。また、施工計画書には必ず工事安全管理現場委員会組織図を添付すること。

(現場委員会における必須事項)

現場委員会は、次の事項を検討し改善を図る。

- 工事着手時に施工計画書に基づき、工事の安全管理について協議を行う。
- 工事着手時は特に下記の事項に留意して工事の安全対策を行う。
 - (イ) 工事現場内の整理、整頓に関する確認
 - (ロ) 作業従事者及び使用機器類の保安の確認
 - (ハ) 工事現場周辺の歩行者の安全対策及び仮設通路の確保
 - (ニ) 工事現場内外に搬出する車輛等による災害防止対策
 - (ホ) 土砂等の崩壊事故の防止対策
 - (ヘ) 仮設構造物の安全確認
 - (ト) 地下埋設物の確認及び事故防止対策
 - (チ) 架空線又は高圧線の保全の確認
 - (リ) 緊急事態発生時の体制と対策
- 工事期間中において、上記事項について安全対策を実施し、その評価を適宜行う。
- 安全パトロールにおいて、「指導」と評価された場合は、改善策について会議を行う。その他の評価工事についても、さらなる安全の確保のため、会議を適宜行う。
- その他必要事項においては、それぞれの現場で検討する。

設計内訳書（金抜き）

誤

工事番号	工事名	防災・安全交付金事業3・3・83山本通（北13条・北郷通～厚別 通間）道路改良工事	当 初	事業区分	道路新設・改築	
				工事区分	舗装	数量増減
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	数量増減	摘要
表層(歩道部)		各種(2.10以上2.20t/m ³ 未満) 舗装厚 40mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m ²	72		単-78号
アスファルト舗装工【民地擦付】			式	1		
下層路盤(歩道部)		クッション C-40 仕上り厚 200mm	m ²	898		単-79号
表層(歩道部)		細粒度アスコン(13) 舗装厚 30mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m ²	780		単-80号
ブロック舗装工			式	1		
インターロッキングブロック舗装		標準品 直線配置 厚6cm 砂(クッション用) 敷材厚 30mm 100m ² 以上 撤去・再設置	m ²	118		単-81号
特殊ブロック舗装		設置 30cm×30cm	m ²	134		単-82号
点字標			m ²	1		単-83号
縁石工			式	1		
縁石工			式	1		
歩車道境界ブロック		市1型縁石	m	44		単-84号

設計内訳書 (金抜き)

工事番号	工事名	防災・安全交付金事業3・3・83山本通 (北13条・北郷通～厚別 通間) 道路改良工事	当初	事業区分	道路新設・改築	
				工事区分	舗装	数量増減
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	数量増減	摘要
表層(歩道部)	各種(2.10以上2.20t/m ³ 未満) 舗装厚 40mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m ²	72			単-78号
アスファルト舗装工【民地擦付】		式	1			
下層路盤(歩道部)	クッション C-40 仕上り厚 200mm	m ²	898			単-79号
表層(歩道部)	細粒度アスコン(13) 舗装厚 30mm 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m ²	780			単-80号
ブロック舗装工		式	1			
インターロッキングブロック舗装	標準品 直線配置 厚6cm 砂(クッション用) 敷材厚 30mm 100m ² 以上 撤去・再設置	m ²	118			単-81号
特殊ブロック舗装	設置 30cm×30cm	m ²	134			単-82号
点字標		m	1			単-83号
縁石工		式	1			
縁石工		式	1			
歩車道境界ブロック	市1型縁石	m	44			単-84号

単-83号

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2023. 2
歩掛適用年月	2023. 2
労務調整-超過-規制	1.000-0000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
点字標		単位	m2	数量 1
点字標（視覚障害者誘導標）	下地塗料・点字貼付式 黄 w=300mm 人力施工 昼間・一般舗装に施工・供用区間 施工規模45m未満 材料費含む 北海道開発局単価	m2	1	
計				
単価				円/m2

単-84号

単価適用年月	2023. 2
歩掛適用年月	2023. 2
労務調整-超過-規制	1.000-0000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
歩車道境界ブロック		単位	m	数量 1
歩車道境界ブロック	設置 各種600-1000mm以下50-150kg未満 1.25個/m 無し 生コンクリート（各種） 有り 市1型縁石 生コン（混合B）C-1	m	1	
計				
単価				円/m

単-83号

1次単価表（金抜き）

単価適用年月	2023. 2
歩掛適用年月	2023. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
点字標		m	1	
点字標（視覚障害者誘導標）	下地塗料・点字貼付式 黄 w=300mm 人力施工 昼間・一般舗装に施工・供用区間 施工規模45m未満 材料費含む 北海道開発局単価	m	1	
計				
単価				円/m

単-84号

単価適用年月	2023. 2
歩掛適用年月	2023. 2
労務調整-超過-規制	1.000-00000002000

名称	規格	単位	数量	摘要
歩車道境界ブロック	市1型縁石	m	1	
歩車道境界ブロック	設置 各種600-1000mm以下50-150kg未満 1.25個/m 無し 生コンクリート（各種） 有り 市1型縁石 生コン（混合B）C-1	m	1	
計				
単価				円/m